

講座

22

ブラームスの交響曲への道

【定員】150名 【受講料】2年会員12,440円 1年会員13,870円 聴講生18,160円

『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】毎10時30分～12時00分（計12回）

概要

ブラームス講座第2シリーズでは、1862年頃から「交響曲第2番」を完成した1877年までのブラームスの創作活動を取り上げます。この時期の最大の偉業は「ドイツ・レクイエム」と「交響曲第1番」の完成と初演です。これらの重厚な作品と並んで、「ワルツ集」や「ハンガリー舞曲集」が書かれたのもこの時期です。ブラームスはこれらの作品によって幅広い聴衆の理解を得て、大作曲家としての地位を確立することになります。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/28(木)	新百合21 ビルB2 多目的 ホール	「ワルツ集」作品39を中心に	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
2	10/5(木)		「パガニーニの主題による変奏曲」と「プラーテンとダウマー歌曲集」	
3	10/19(木)		「マゲローネのロマンス」と「弦楽6重奏曲第2番」	
4	10/26(木)		「ドイツ・レクイエム」と「ハンガリー舞曲集」	
5	11/2(木)		「アルト・ラプソディー」と「ピアノ四重奏曲第3番」	
6	11/9(木)		「運命の歌」と「8つの小品集」	
7	11/16(木)		「リートと歌」と「ヴァイオリン・ソナタ第1番」 **実演あり ヴァイオリン 宮澤さやか / ピアノ 吉田裕佳子	
8	11/30(木)		「弦楽四重奏曲第1番・第2番」と交響曲創作への序章	
9	12/7(木)		「ハイドンの主題による変奏曲」と「ドイツ軍勝利の歌」	
10	12/14(木)		「交響曲第1番」の作品創作の歩みと初演	
11	1/18(木)		「ヴァイオリン協奏曲」と「4つのバラードとロマンス」	
12	1/25(木)		「交響曲第2番」と「2つのモテット」	

連絡事項

第7回（11月16日）の「**実演あり」は受講生以外の方も受講できる日です。
演奏される楽曲についての先生のお話と演奏の時間が同じくらいという構成を想定しています。
受講生以外の方は参加費として1,500円を頂きます。事前の申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。